

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 公募型共同研究平成 24 年度採択課題

東京大学情報基盤センター

2010 年 4 月より、北大、東北大、東大、東工大、名大、京大、阪大、九大の大型スーパーコンピュータを有する 8 大学の情報基盤センターによる学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点が正式に発足し、活動を開始した¹。本拠点は 8 機関によるネットワーク型拠点であり、東京大学情報基盤センターはその中核拠点である。

2011 年 12 月に本年度の公募型共同研究の課題募集を開始し（2 月 10 日締切）、3 月に外部委員を含む審査委員会による厳正な審査の結果、応募 39 課題のうち 35 課題が採択された。

表 1：学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究平成 24 年度採択課題（東大分）

研究課題名	研究課題代表者 (所属)	研究分野 (※)	他大学
計算集約的統計手法による大規模経済データの実証分析	大西立顕 (東京大学)	デ	
高精度行列・行列積アルゴリズムにおける並列化手法の開発	片桐孝洋 (東京大学)	数	
巨大地震発生サイクルシミュレーションの高度化	平原和朗 (京都大学)	数	京大
分散クラウドシステムにおける遠隔連携技術	棟朝雅晴 (北海道大学)	情	北大、東工大、九大
次世代ジオスペースシミュレーション拠点の構築	荻野瀧樹 (名古屋大学)	数ネ情	名大、九大
高分子系粗視化シミュレーション基盤の計算機科学的高度化検討	萩田克美 (防衛大学校)	数デ情	北大、名大、阪大
海溝型巨大地震を対象とした大規模並列地震波伝播シミュレーション	竹中博士 (九州大学)	数	東工大
分散型 e ポートフォリオの構築に向けた、コンテンツ変換機能・移動機能に関する研究	大西淑雅 (九州工業大学)	ネ	
クラウド基盤ミドルウェアのスケラビリティ向上に関する研究	杉木章義 (筑波大学)	情	
天体活動現象の輻射磁気流体シミュレーション	松元亮治 (千葉大学)	数	
感性情報による自然環境の観察・記録支援システムの構築	斎藤 馨 (東京大学)	ネ	
量子アニーリングを用いた機械学習およびデータマイニングの並列アルゴリズム開発	宮下精二 (東京大学)	デ	
トレオニン合成酵素における反応制御機構の理論的解明	庄司光男 (筑波大学)	数	
ログ解析機構を備えた並列スクリプト実行システムの研究	倉光君郎 (横浜国立大学)	情	
大規模テキストを利用した経済指標分析手法に関する研究	和泉 潔 (東京大学)	デ	
マルチパラメータサーベイ型シミュレーションを支えるシステム化技術に関する研究	奥田洋司 (東京大学)	数デ情	北大、東北大、東工大、名大、京大、阪大、九大
実在地域における建築・都市環境の総合数値予測	大嶋拓也 (新潟大学)	数	

※ 数：超大規模数値計算系応用分野、デ：超大規模データ処理系応用分野、ネ：超大容量ネットワーク技術分野、情：超大規模情報システム関連研究分野

表 1 は、東京大学情報基盤センターと共同研究を行う 17 課題である。

また、7 月 12 日（木）・13 日（金）に第 4 回シンポジウムが UDX GALLERY（秋葉原）で開催され²、平成 23 年度に実施された公募型共同研究 39 課題の口頭発表による最終報告および平成 24 年度公募型共同研究に採択された 35 課題のポスター発表による研究内容紹介が行われた。詳細は「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点第 4 回シンポジウム開催報告」を参照されたい。

¹ <http://jhpen-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/>

² <http://jhpen-kyoten.itc.u-tokyo.ac.jp/sympo/>